

# 事業報告書

平成30年(2018年)1月1日から3月22日まで

一般財団法人スポーツヒューマンキャピタル

## 〔 目 次 〕

### 1 当法人に関する事項

- (1) 事業の経過
- (2) 損益と財産の状況
- (3) 主要な事業内容
- (4) 主たる事務所の状況
- (5) 会員に関する事項
- (6) 職員に関する事項
- (7) 役員会等に関する事項
- (8) 対処すべき課題

### 2 役員等に関する事項

- (1) 理事
- (2) 監事
- (3) 評議員
- (4) 退任した役員等

## 1 当法人に関する事項

### (1) 事業の経過

(単位:千円)

当期正味財産増減額	決算額
公益目的事業会計	2,963
収益事業等会計	0
合計	2,963

\*千円未満は四捨五入

#### <事業の概況>

##### [公益目的事業]

一般財団法人スポーツヒューマンキャピタル(略称 SHC、以下 SHC)は、スポーツ基本法の目的でもある「国民の心身の健全な発達、明るく豊かな国民生活の形成、活力ある社会の実現及び国際社会の調和ある発展」に寄与するため、サッカーをはじめ他スポーツ団体とも連携をとりつつ、知的資産及び人的資源活用の整備、活用を通じて、スポーツ団体が行う諸活動の継続発展、さらに日本におけるスポーツの新たな価値提供の実現を目指しております。2018年度においては、以下の事業の実施及び実施に向けた準備、企画検討を主に実施しました。

#### ① スポーツ経営人材養成／研修

プロスポーツ界の未来を担うスポーツ経営人材の発掘・育成を目的とした一般公開型スポーツ人材開発講座「スポーツヒューマンキャピタル教育・研修コース(以下、SHC 教育・研修コース)」について、2017年度に続き実施するべく、その準備、企画を行いました。2018年度のSHC 教育・研修コースの参加選考会を1月27日、28日の両日に実施し、83名の応募者から第5期28名、第6期30名の参加者を選考しました。

#### ② スポーツ経営人材の活用(職業紹介)

「SHC 教育・研修コース」終了者をプールし、スポーツ団体において雇用・活用することを目的に、求人・求職のマッチングなどのキャリアデザインを支援しています。日本のスポーツ界に幅広く経営人材を輩出することを目指しています。スポーツ団体より8件の人材紹介の案件照会があり、うち、1件のマッチングが決定し、複数件が検討継続しています。

#### ③ 調査・研究

プロスポーツ団体・クラブ、その他スポーツ団体などが個別に実施している調査・研究を統合し、知的資産の整理を図り、より効果的な調査・研究として活用することを目指しています。官公庁・行政・教育機関などからの受託も目指し、関係先へのヒアリング、協議などを行いました。また2017年にスポーツ庁より受託した調査事業の報告書を作成しました。

#### ④ 派生講座、イベント、出版

SHC 教育・研修コースを通じて獲得したノウハウや講師ネットワークを活用したセミナー・講演を企画し、大学等にゲスト講師の派遣などを行うべく、その準備、検討を行いました。

## (2) 損益と財産の状況

(単位:千円)

	平成30年度 2018年度 自平成30年1月1日 至平成30年3月22日
当期経常増減額	2,963
当期一般正味財産増減額	2,963
当期指定正味財産増減額	0
正味財産期首残高	2,622
正味財産期末残高	5,584

\*千円未満は四捨五入

## (3) 主要な事業内容

事業	主要な事業の内容
公益目的事業	この法人は、日本のスポーツにおける知的資産及び人的資源活用の基盤を整備、確立し、スポーツが提供する新たな価値を創造し、これからの世の中造りに貢献する事業  (1) スポーツ経営人材養成、研修事業 (2) 職業安定法に基づく職業紹介事業等スポーツ経営人材の活用事業 (3) 調査・研究事業 (4) セミナー、講演、出版事業 (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## (4) 主たる事務所の状況

名称	所在地	事業内容等
一般財団法人スポーツ ヒューマンキャピタル	東京都文京区本郷三丁目 10番15号	日本のスポーツにおける知的資産及び人的資源活用の基盤を整備、確立し、スポーツが提供する新たな価値を創造し、これからの世の中造りに貢献する事業

## (5) 会員に関する事項

(2018年3月22日)

種類	当年度
スポーツ団体会員	1名

特別協賛会員	1名
協賛会員	0名
賛助会員	1名
個人会員	0名
合計	2名

## (6) 職員に関する事項

(2018年3月22日)

職員の数	2名	うち常勤	2名
------	----	------	----

## (7) 役員会等に関する事項

### ① 理事会

開催日 2018年1月10日 (種類: 書面決議)

開催日 2018年2月13日 (種類: 通常) 出席理事 3名(3名中)、出席監事 1名(1名中)

開催日 2018年3月5日 (種類: 通常) 出席理事 3名(4名中)、出席監事 1名(1名中)

### ② 評議員会

開催日 2018年3月5日 出席評議員 3名(3名中)、出席監事 1名(1名中)

## (8) 対処すべき課題

(財務)

当法人の2018年度は、当法人としての事業の推進、充実の年度と位置付けて活動してまいりました。収入については、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)からのスポーツ団体会員の年会費の収入がありました。経常収益合計は、13,434千円となりました。引き続き、スポーツビジネスにおける開かれたプラットフォームとして、各法人による参画、会員会費獲得に努めてまいります。支出については、事業実施に必要な役員報酬、職員給与、その他業務委託社への業務委託費などの経費の支出がありました。経常費用の合計は、10,472千円となりました。結果として、当期経常増減額は、2,963千円となりました。

## 2 役員等に関する事項

### (1) 理事

(2018年3月22日時点)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
代表理事	本間 浩輔	自: 2018年3月5日 至: 2020年定時評議員 会終結まで	非常勤	ヤフー株式会社 常務執行役員 コーポレートグループ長
理事	木村 正明	自: 2018年3月5日 至: 2020年定時評議員 会終結まで	非常勤	(公社)日本プロサッカーリーグ 専務理事
理事	大浦 征也	自: 2018年3月5日 至: 2020年定時評議員 会終結まで	非常勤	なし
理事	中村 聡	自: 2018年3月5日 至: 2020年定時評議員 会終結まで	常勤	なし

## (2) 監事

(2018年3月22日時点)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
監事	大塚 則子	自: 2018年3月5日 至: 2020年定時評議員 会終結まで	非常勤	(公社)日本プロサッカーリーグ 監事

## (3) 評議員

(2018年3月22日時点)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
評議員	村井 満	自: 2016年9月1日 至: 2020年定時評議員 会終結まで	非常勤	(公社)日本プロサッカーリーグ 理事長 (公財)日本サッカー協会副会長
評議員	原 博実	自: 2016年9月1日 至: 2020年定時評議員 会終結まで	非常勤	(公社)日本プロサッカーリーグ 副理事長
評議員	小西 孝生	自: 2016年9月1日 至: 2020年定時評議員 会終結まで	非常勤	株Jリーグホールディングス 代表取締役社長

## (4) 退任した役員等

役職名	氏名	辞任日	常勤・非常勤
理事	木下 由美子	2018年3月4日	非常勤